

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	周産期にある人の看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2学年		学期及び曜時間		教室名	2年生教室
担当教員	藤原 はるか	実務経験と その関連資格	助産師として大津赤十字病院周産期センターに5年間勤務。 現在、助産院にて自然なお産・育児に携わる。			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・分娩・産褥の機序を説明できる。 ・胎児期・新生児の生理と発育について説明できる。 ・ハイリスク妊娠・分娩の問題点を説明できる。 ・妊娠・分娩・産褥期の女性、および胎児・新生児の特性を踏まえた看護を説明できる。 						
《成績評価の方法と基準》						
終講テスト、小テスト、平常点から点数化して評価を行う						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践、小林康江・中込さと子・荒木奈緒 編、株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術、荒木奈緒・中込さと子・小林康江 編、株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカDVD 母性看護技術、藤本紗央里・大平光子 著、株式会社メディカ出版 パワーポイント、胎児・新生児人形、ファントムを適宜使用。分娩DVD視聴。						
《授業外における学習方法》						
予習においてはテキストの該当頁、関連書籍の該当頁を熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。また、関連動画がある場合は視聴する。復習においてはテキスト、講義資料、参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
女子学生に対しては自分を知り、将来の自らの身体について学べる機会であること。男子学生に対しては、家族やパートナーについて理解する大切な機会であることを認識受講してほしい。女性疾患を看護する上で母性を理解しておくことは非常に大切である。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	妊婦の看護が理解できる P.20-43	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践、メディカ出版 パソコン パワーポイント	【関連動画】 ・妊娠初期の発達 10 ・胎児の発育とwell-beingの評価:NST 49 ・妊婦ジャケット着用体験 61	
		各コマにおける授業予定	妊娠の成立、胎盤形成と胎児発育について、妊娠の進行に伴う生殖器の変化と生殖器以外の身体変化、妊娠によって生じる心理・社会的変化と妊娠各期における情緒的变化、妊娠中の日常生活を健やかに過ごすためのケアの必要性とその要点を説明できる			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	妊婦の看護が理解できる P.43-79	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント 胎児モデル		
		各コマにおける授業予定	妊娠中に起こりやすい不快症状の発症機序を理解し、ケアの要点、・出産、育児の準備に向けて、支援のポイントを述べるができる			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	妊娠期の異常と看護が理解できる P.82-114	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント		
		各コマにおける授業予定	・妊娠期の異常と看護のポイント(異所性妊娠、流産・切迫流産、不育症、早産・切迫早産、妊娠悪阻、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、妊娠貧血)について理解する。・多胎による異常、合併症妊娠、妊娠期の感染症、羊水量の異常、胎児機能不全について理解する。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	産婦の看護について理解できる P.116-150	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント 骨盤模型	【関連動画】 ・分娩機転 125 ・早期母子接触にみる出生直後の新生児行動 146	
		各コマにおける授業予定	・分娩の生理を理解する ・分娩経過と胎児の健康状態をアセスメントできる ・産婦および家族のニーズを理解し、ケアについて述べるができる			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	産婦の看護について理解できる P.116-150	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント 骨盤模型		
		各コマにおける授業予定	・分娩の生理を理解する ・分娩経過と胎児の健康状態をアセスメントできる ・産婦および家族のニーズを理解し、ケアについて述べるができる			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	分娩期の異常と看護について理解できる P.152-188	ファントム胎児人形 骨盤模型 パワーポイント	
		各コマにおける授業予定	・分娩の三要素に起因する異常を理解する。 ・胎児または母体の全身状態が不良となる病態について理解する。 ・分娩期に行う処置・手術について理解する		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	褥婦の看護について理解できる P.190-216	ナーシング・グラフィカ 母性看護学②	
		各コマにおける授業予定	・産褥期の女性の身体的変化を理解する ・産褥期の心理的適応過程を理解する ・産褥期の母親の発達課題を理解する		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	褥婦の看護について理解できる P.190-216	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント	
		各コマにおける授業予定	・産褥期の心理・社会的内容をアセスメントできる ・産褥早期の母親に対するケアについて述べるができる ・褥婦および家族に対するケアについて述べるができる		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	母乳育児と看護について理解できる P.218-240	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 乳房模型 パワーポイント	【関連動画】 ・早期母子接触にみる出生直後の新生児行動 226
		各コマにおける授業予定	母乳育児の世界的動向、母乳育児の特性、乳房の構造と機能・乳汁分泌メカニズムを理解する ・新生児の生理機能と乳汁分泌メカニズムに基づいた母乳育児、母親・新生児・授乳の観察と評価について理解する ・母親へのエモーショナルサポートとエンパワメント、母乳育児支援に役立つ情報提供とケアについて理解する		
第10回		授業を通じての到達目標	産褥期の異常と看護について理解できる P.242-269	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② DVD	
		各コマにおける授業予定	・産褥期にみられる正常逸脱状態、乳頭・乳房のトラブルの種類、症状、原因、支援について理解する。 ・帝王切開術後の影響とその看護について理解する。 ・ペリネイタルロスを経験した母親や家族へのケア、先天異常・障害をもつ子どもの親へのケアについて理解する		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児の看護について理解できる P.272-294	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント	
		各コマにおける授業予定	・新生児期の看護師の役割を理解する ・新生児の生理的特徴、アセスメントの方法を理解する		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期の異常と看護について理解できる P.296-324	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 新生児人形 パワーポイント	
		各コマにおける授業予定	・早産児・低出生体重児にみられる病態・疾患を理解する ・新生児にみられる病態・疾患を理解する ・早産児・低出生体重児の特徴と看護の意義、ディベロップメンタルケア、 ・早産児・低出生体重児の家族の看護ケアについて理解する		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	新生児の看護について実施できる P.178-232	ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 新生児人形	
		各コマにおける授業予定	・全身状態を観察し、沐浴が可能であるかを判断することができる ・新生児に負担をかけないように安全に皮膚の清潔が保持できる ・実施中に新生児の反応を確認し、コミュニケーションをとることができる ・適切な方法でオムツ交換、寝衣交換することができる		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	新生児の看護について実施できる		
		各コマにおける授業予定	沐浴実践の技術テスト		
第15回		授業を通じての到達目標	まとめ	ナーシング・グラフィカ 母性看護学② パワーポイント	
		各コマにおける授業予定	周産期にある人の看護 学びの総復習		